

令和7年3月31日

保護者 様

熊本マリスト学園中学校・高等学校

校長 光永 幸生

学校評価アンケートについて（ご報告）

陽春の候、保護者の皆様におかれましてはご清祥にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

学校におきましては、1月31日に高校卒業式、3月15日に中学卒業式を行いました。また中学3年生がシンガポール、高校1年生が北海道でのスキーとそれぞれ修学旅行を実施しました。ほぼ全ての行事がコロナ前に戻り、かつての活況を取り戻しつつある学園生活です。

3月8日に開催した「第4回探究・キャリア教育成果発表会」は、中1から高2までの代表が各々の探究の成果を堂々と発表してくれました。自ら課題をみつけ、自ら最善解へと導いていく探究力はこれからの社会において不可欠なものです。令和7年度は探究活動を更に推進していく予定です。

さて、令和6年度「学校評価アンケート」は、昨年から携帯端末による回答方式に変更したこともあってか、回答率が2年連続で前年を下回りました。次年度はこの改善に向け、どのような方法が良いか検討していく必要があります。

それぞれの項目について、保護者の皆様から頂いた評価を次年度の改善につなげて参ります。今後とも本校教育へのご理解とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

【表の見方】

肯定的評価（1・2）から否定的評価（3・4）を減じた数値を3段階（A～C）に分類しました。

「1」と「2」（肯定的評価）の合計はいずれも75%を超えていることから、保護者の皆様から頂いた評価は概ね合格点であったと安堵しているところです。

その上で、保護者の皆様の声を学校運営により正確に反映させるために、「1」と「4」の割合を2倍にし、Iの合計からIIの合計を引いた数で評価しています。

【全校：回収数511/795】（1：とても思う／2：まあそう思う／3：あまり思わない／4：思わない）

番号	質問事項	肯定的評価(I)		否定的評価(II)		I-II
		1	2	3	4	
1	マリストに子どもを進学させて良かったと思われ れますか	1	2	3	4	115
		39%	50%	9%	2%	A
2	学園は家族的愛のもと、社会に貢献できる人材 の育成に力を入れていると思われ ますか	1	2	3	4	78
		23%	56%	18%	3%	B
3	学園は、学力向上を目標に、授業改善に積極 的に取り組んでいると思われ ますか	1	2	3	4	90
		26%	57%	15%	2%	A
4	教職員は、生徒の人間の成長のための指導に真 摯に取り組んでいると思われ ますか	1	2	3	4	99
		34%	50%	13%	3%	A
5	教職員は、生徒や保護者の相談に適切に応じ ていると思われ ますか	1	2	3	4	103
		38%	47%	10%	5%	A
6	家庭学習用の課題は、その内容が適切である と思われ ますか	1	2	3	4	73
		14%	67%	16%	3%	B
7	家庭学習の課題は、その量が適切であると思 われ ますか	1	2	3	4	61
		12%	64%	21%	3%	B
8	進路指導はわかりやすく適切であると思われ ま すか	1	2	3	4	86
		25%	57%	15%	3%	A
9	生徒は校則や決まりを守っていると思われ ま すか	1	2	3	4	101
		26%	63%	8%	3%	A
10	基本的な生活習慣の確立や社会のルール、マナ ーの指導が適切になされていると思われ ま すか	1	2	3	4	97
		23%	65%	10%	2%	A
11	生徒の主体性が伸びていくような取組が充実 し ていると思われ ますか	1	2	3	4	75
		21%	58%	17%	4%	B
12	校内の施設設備は安全で快適なように整えら れ ていると思われ ますか	1	2	3	4	79
		20%	61%	16%	3%	B
13	保護者の皆様が来校される機会（内容・回数） は適切であると思われ ま すか	1	2	3	4	87
		19%	68%	11%	2%	A
14	保護者の皆様に向けた学校の広報活動は適切 で あると思われ ま すか	1	2	3	4	76
		18%	63%	15%	4%	B

※数値は小数点第一位を四捨五入しています。

段階	数値	概評	具体的取組
A	80以上	良好	現在の事業を継続しつつ、より満足度が高まるためのアイデアを付加する
B	60～79	概ね良好	否定的評価の原因を探り、ピンポイントで具体的な改善を行う
C	59以下	再考	抜本的な検討を行い、違う視点からの新たな取組に移行する